WORLD'S END

解●説●書

トラブルについて

お買い上げいただいた製品が動作しない場合や、何回か遊んだだけでゲームができなくなってしまった場合などは、故障内容を書き添えて、ディスクを下記の当社係あてにお送りください。検査の上、次のように処理させていただきます。

1. **製造段階での問題点等、当社の責に帰すべき事由による動作不良の場合は、完動品と無償交換いたします。**
2. **お客様の不注意によるディスクの傷や破損など、当社の責によらない事由での動作不良の場合は、交換いたしません。ご了承ください。**
3. **複製品および中古販売品については一切サポートいたしません。**

●不良品の検査・交換などには多少時間がかかる場合があります。また、故障内容をお書き添えにならないと、症状の判定に時間がかかり、処理が遅れることがあります。

●万一の郵便事故による紛失・破損については当社では保証いたしかねます。できる限り「簡易郵便書留」をご利用くださいますよう、お願い申しあげます。

〒223-8503　横浜市港北区箕輪町1-18-12

株式会社光栄

プレイステーション『DRUID～闇への追跡者～』ユーザーサポート係

電話：045-561-6861　月～金（祝日を除く）10：00～12：00　13：00～17：00

●ゲームの攻略法やデータなど、内容に関するご質問は、誠に勝手ながらお受けいたしかねます。ご了承ください。

●KOEIの最新情報などをテープでお知らせしています。電話：045-561-8000（ＴＶゲーム専用）

For Japan Only　プレイヤー 1人　メモリーカード 1 ブロック

SLPS 01246

Prologue

「おい、どこにもいないぞ！」

声の男は、すっぽりと茶色のフードに顔を隠(かく)していた。外見だけでは性別の区別がつかない格好(かっこう)をしている。

部屋には男が3人になった。奇妙(きみょう)といえば、彼らの服装だけでなく、この部屋そのものも変わっていた。部屋は円形で、天井の中央がドームのように丸く盛り上がっている。中央には大きな天体望遠鏡(てんたいぼうえんきょう)が置かれている。

「ローソンのやつ……」

「へそを曲げたのさ。お前のせいだ」と、緑色のフード。

「あいつが頑固(がんこ)だからだ！」

茶色と緑色がののしり合い始めると、赤色がうんざりしたように言った。

「もういい。過ぎたことは忘れろ。それより、何か手だてを考えねば」

赤色のフードの下から、目は冷たく2人を見据(みす)えている。

2人の背筋にひやりとするものが走った。

「そ、そうだな。アスターの言うとおりだ」

アスターと呼ばれた男はうなずき、つぶやいた。

「我らドルイドの明日を握(にぎ)るのは奴だ」

3人は知恵を絞ってローソンの機嫌を直す方法を考えたが、いいアイディアは浮かばず、数カ月がむなしく過ぎた。

＊　＊　＊

ある日、例の部屋にアスターは2人を呼んだ。

ハヴナーは、アスターの目が光っていることに気づいた。「我々の力になってくれそうな男が見つかった。今、ちょっとしたテストをしている。期待していいだろう」

＊　＊　＊

気がついたら、見知らぬ土地にいた。近くで動物のうなり声がする。

——ここはどこだ？

空気が冷たい。景色にはまったく見覚えがない。

うなり声の主は2本足の化け物だ。人間のような姿をしているが、色は緑色だ。しかも、ライオンのような太い声で吠えやがる。

——とんだ所にとばされたもんだな。

とにかく、こいつらを倒さなきゃ、俺の命はここまでのようだ。
だが、右手には愛用の斧(おの)がある。これさえあれば、どうにでもなる。
俺の運が尽(つ)きたわけじゃ、なさそうだぜ。

さあ、いくか！

Contents

『DRUID(ドルイド)〜闇への追跡者〜』は、３Ｄアクションアドベンチャーゲームです。主人公のプレーヤーはナヴァンという惑星を冒険します。冒険の目的は、行方不明のローソンという人物を捜(さが)し出すことです。冒険の途中で倒れるとゲームオーバーです。

＊　＊　＊

ローソンは、ナヴァンを支配するドルイド族の１人です。主人公はドルイドの子孫にあたります。科学と魔法に優れた能力を持つ主人公は、力を見込まれてナヴァンへと呼び寄せられたのです。

＊　＊　＊

ナヴァンには５つの島があります。島の住人と話すと情報を得られます。冒険の途中で手に入るアイテムは、きっとあなたの助けとなります。中には、進路を妨(さまた)げる者もいますが、彼らに負けずに冒険を続け、消えたローソンを見つけ出してください。

Design●水谷　均（HOBO BROS.）
Illustration●沼倉　律子

Traveling NAVAN

俺はアスターと名乗るドルイドに頼まれて、
奴の仲間を捜（さが）す旅に出ることになった。
消えた奴の名前は、ローソンだ。

＊　＊　＊

アスターたちのようなドルイド族は、
念じるだけで火を起こしたり
敵を倒せるらしい。
俺にもそんな魔法が使えると
アスターは言っていた。
秘密の鍵は、
俺のお守り（アミュレット）にあるようだが…。

＊　＊　＊

魔法のことは、
歩きながら考えよう。
とにかく斧はあるんだから。

起動と終了

惑星ナヴァンでの冒険がいよいよ始まろうとしています。どんな謎が待ち受けているのでしょうか。

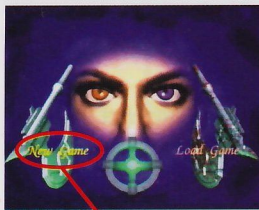
ゲームのセット

①本体のオープンボタンを押すと、ディスクホルダーが開きます。『DRUID～闇への追跡者～』のディスクをセットし、ディスクホルダーを閉めます。
②本体のメモリーカードの差込口にメモリーカード（別売）をセットします。メモリーカードは、『DRUID～闇への追跡者～』をプレイしたデータをセーブ（記録）するのに必要です（→次ページ）。
③本体の電源ボタンを押すと、タイトルが表示されます。
④タイトル表示中にコントローラのスタートボタンを押すと、スタート画面が表示されます。

タイトル表示中にスタートボタンを押すとスタート画面が表示されます。

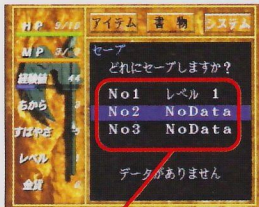
★メモリーカードはメモリーカード差込口1に差し込んでご使用ください。
★ゲーム中はメモリーカードを抜き差ししないでください。ゲームデータが失われる可能性があります。
★ゲームを始める前にメモリーカードの空き容量を確保しておいてください。なお、メモリーカードのご使用方法については、本体付属の取扱説明書をご覧ください。

新しくゲームを始める

最初からゲームを始めます。

①スタート画面で<New Game>を選びます。
②オープニングに続いてゲームが始まります。メイン画面が表示されます。

<New Game>を選ぶと
新しくゲームが始まります。

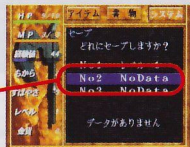
セーブ

プレイ中のデータをセーブ（記録）します。次回プレイするときに、セーブしたところから再開できます。セーブに必要なメモリーカードのブロック数は1ブロックです。

番号を選ぶとセーブされます。

①オプション画面でシステムを選びます。
②セーブを選びます。
③データ画面が表示されます。No.1～3のどこにセーブするか選びます。
④番号を選ぶとセーブされます。すでにデータがある場合は、記録が上書きされます。

ロード

セーブしたデータを呼び出し、続きからゲームを始めます。
①スタート画面で＜Load Game＞を選びます。プレイ中にロードするときは、オプション画面でシステムを選び、ロードを選びます。
②データ画面が表示されます。
③No. 1 ～3から番号を選ぶとデータがロードされます。

番号を選ぶと
ロードされます。

ゲームを終了する

ゲームを終了します。
本体のオープンボタンを押して、ディスクホルダーを開きます。ディスクの回転が止まったらディスクを取り出し、ディスクホルダーを閉じます。本体の電源ボタンを押して電源を切ります。
★次回、続きからプレイするときは、終了の前にセーブしてください。

設定を変更する

操作ボタンの設定、ＢＧＭのON/OFFは初期設定から変更できます。オプション画面の**システム**で設定します。

通常画面でスタートボタンを押してオプション画面を表示します。

BGM ●ＢＧＭのボリューム調節とステレオ／モノラルの切替を設定します。項目は方向キーの↑↓で、ボリュームとステレオ／モノラル切替は方向キーの←→で変更します。

キーコンフィグ ●通常画面、戦闘画面でのボタンの割り当てを変更します。設定は方向キーの←→で変更します。「決定」を選ぶと設定が有効になります。

バトルガイド ●戦闘時のボタン操作のガイド表示の有無を設定します。ONにすると戦闘時にボタンが表示されます。

謎解きの旅に出よう

ゲームを最初から始めると、通常画面が表示されます。

通常画面の見方

通常画面では、島を移動してアイテムを探したり、人と話したりします。
敵に近づくと戦闘になります（→P.20）。

●ステータス
(→P.26)
主人公のＨＰ（体力）・ＭＰ（魔法力）と持っているアイテムを表します。

□ボタンを押すとON/OFFを切り替えられます。

●プレイヤー

●敵
プレイヤーの行く手を阻む者です。近づくと戦闘になります。

オプション画面へ（スタートボタンを押す）

アイテムの交換、セーブ・ロードなどを行います（→P.14）。

魔法画面へ（△ボタンを押す）

魔法の呪文を選択します（→P.22）。

コントローラの使い方

コントローラを使って次の操作を行います。
キーコンフィグで設定を変更できます（→P.11）。

アナログコントローラについて

本製品はアナログモードに対応しておりません。アナログモードにすると、ボタンが反応しなくなります。デジタルモード（LED表示が点灯していない状態）でお使いください。

デジタルモードでの使い方は、コントローラと同じです。

キーコンフィグ　初期状態の設定は□です。

●方向キー

	設定1	設定2（初期）	設定3
	左 上 / 下 右	上 / 左 右 / 下	上 右 / 左 下

●ボタン

	初期		
決定	○	□	○
キャンセル	×	×	×
魔法	△	△	□
ステータス	□	○	△

オプション画面の見方

オプション画面ではアイテムの交換、セーブ・ロードなどを行います。通常画面でスタートボタンを押すと表示されます。

●主人公のデータ (→P.26)
主人公の状態を示します。強い武器を手に入れると武器の絵が変わります。

●表示切替ボタン
ボタンを選ぶと一覧に表示される情報を切り替えます。

●一覧表示
切替ボタンで選んだ内容が表示されます。

アイテム (→P.17) ●持っているアイテム名の一覧です。選ぶと手に持ったり、他のアイテムと合成したりできます。

書物 (→P.18) ●持っている本またはメモの一覧です。選ぶと中を読めます。

システム●セーブ・ロードしたり、キーの割り当てを変更したりします。

操作

いよいよローソン捜しの旅が始まります。ナヴァンにはどう猛な生物も多いので、心して向かってください。

移動

方向キーを押します。敵の近くに移動すると戦闘になります（→P.20）。

Exit まで移動すると
次の場所に移動します。

少し離れた場所へ移動するときは、このような画面が表示されます。

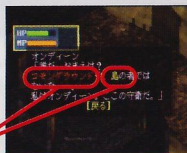
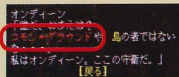
× まで移動すると
次の場所に移動します。

ある地点を調べる／アイテムを使う

怪しい地点で◎ボタンを押します。アイテムが手に入ることがあります。手にアイテムを持っている場合は、そこでアイテムを使います。使えないこともあります。

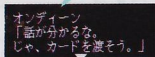
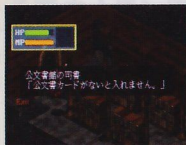
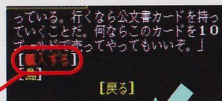
人と会話する／購入する

話しかける相手の前に移動し、◎ボタンを押します。[戻る] を選ぶと会話を終えます。
返事をしてくれない人もいます。

黄色・赤色で表示される語句については
さらにくわしく話が聞けます。

1 方向キーで言葉を選ぶと選ばれた語句が赤色で表示されます。

2 ボタンを押すとくわしく話が聞けます。

何かを売っている人と話したとき、お金が足りればアイテムを買えます。

[購入する] を選ぶと
お金を払ってアイテムを買います。

アイテムを手に持っていないと
通れない場所もあります。

アイテム一覧を見る（オプション画面）

アイテムの情報を見ます。オプション画面で**アイテム**を選びます。アイテム名が一覧で表示されます。

アイテム一覧
手に持っているアイテム名は緑色で表示されます。

アイテムを見る／持つ／食べる／組み合わせる

アイテム一覧でアイテム名を選ぶと、アイテム情報が表示されます。どんなもの知りたいときは**見る**、手に持つときは**持つ**、他のアイテムを合成させるときは**組み合わせる**を選びます。

●見る●

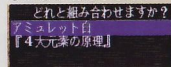
アイテムの説明を見ます。

●持つ・しまう／食べる●

アイテムを手に持ったりしまったりします。
パン・薬などは持てませんが、食べるとHP・MPが回復することがあります。

●組み合わせる●

他のアイテムと合成して新しいアイテムを作ります。合成できないものもあります。

どれと組み合わせますか？
アミュレット白
『4大元素の原理』

本・メモの一覧を見る（オプション画面）

アイテムの情報を見ます。オプション画面で**書物**を選びます。本・メモの名前が一覧で表示されます。

書物一覧
中を読むことができるものが一覧で表示されます。

本・メモを読む（オプション画面）

書物一覧で本・メモの名前を選ぶと、内容が表示されます。

Battle

俺はコモン・グラウンドの地を歩き始めた。
あちこちにおぞましい姿をした奴らが立ちはだかり、
近くを通るたびに攻撃してきやがる。
いくら俺が強くても、こう連戦じゃあ体力が持たない…。
そうだ、魔法が使えるんだった。

＊　＊　＊

遠くから相手に魔法をかけてみた。
相手の体力が落ちると、倒すのも簡単だ。
近づき過ぎると殴られちまうから、
離れて呪文を唱えるのがコツだな。
それから、奴らは通路の番人なのか、
持ち場を離れてまでは手を出してこないのもわかった。
こっちのＨＰやＭＰが落ちているときは、
相手から離れて休めってことだ。

直接攻撃

敵に近づくと戦闘になります。戦闘では戦闘画面が表示されます。

戦闘画面の見方

戦闘画面では、敵を殴り倒します。
いったん戦闘に入ると魔法は使えなくなります。

●ステータス
(→P.26)
上のバーはHP（体力）を、下のバーはMP（魔法力）を表します。減ると黄色→赤色と表示が変わり、残りが少なくなったことを示します。

●敵のステータス
敵のHPです。

●コマンドガイド
ボタン操作のヒントです。OFFに設定すると表示されません。

キーコンフィグ　初期状態の設定はです。

●ボタン

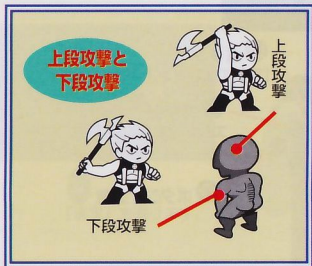
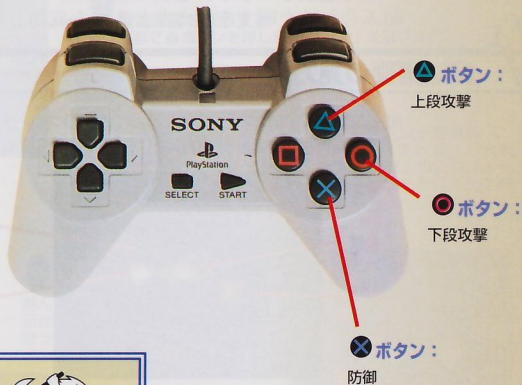
上部	△	○	□
下部	○	□	○
防御	×	×	×

攻撃する（戦闘画面）

戦闘中は次の操作を行います。
戦闘中のボタンの割り当てはキーコンフィグで変更できます(→P.11)。

△ボタン：
上段攻撃

○ボタン：
下段攻撃

×ボタン：
防御

魔法攻撃

呪文を唱えて魔法を使います。魔法は、エレメントの組み合わせで生成されます。必要なMPがあり、エレメントを正しく組み合わせた呪文を唱えたときのみ成功します。

魔法画面の見方

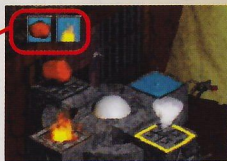
魔法画面では、呪文を唱えるためのエレメント（元素）を選びます。通常画面で△ボタンを押すと表示されます。

魔法を使う（魔法画面）

呪文を唱えて魔法を使います。魔法画面で唱えるエレメントを選び、魔法をかける対象を決めます。

1 魔法画面を表示する
通常画面で△ボタンを押します。「選択」を選びます。

2 エレメントを選ぶ
方向キーでエレメントを選びます。「気」のエレメントを選ぶときは□ボタンを押します。

3 エレメントを確認する
選んだエレメントは、左から順に表示されます。すべてのエレメントが揃ったら△ボタンを押します。

4 決定する
「決定」を選びます。

5 対象を選ぶ
攻撃する対象を方向キーで選びます。

呪文について

呪文は全部で12あります。呪文には上級魔法と下級魔法があり、上級魔法のほうが、効果が高くなります。
たいていの呪文はスペルを図書館などで調べられます。これ以外の呪文は、プレイしながら探してください。

下級魔法

●投石 必要MP：0.3

地 地 風

とがった石が敵に降りかかる。全身に激しい痛みを与える。

●火玉 必要MP：0.5

地 火 風

敵の頭上で炎を爆裂(ばくれつ)させる。ものすごい熱さが敵を襲う。

●毒霧 必要MP：0.8

水 火 風

霧状の毒が敵の身体をむしばむ。痛さで目も開けられなくする。

●火霧 必要MP：1.0

水 風 火

細かい炎の粒が容赦(ようしゃ)なく敵の身体を覆いつくす。

●小回復 必要MP：1.5

地 風 火 水

癒(いや)しのオーラに包まれ、HPが少し回復する。

上級魔法（ある宝石が必要）

魔法	必要MP	宝石	説明
●真空	1.6	風 火 ? ?	敵の周囲を一瞬だけ真空状態にして、肌を引き裂く。
●氷結	1.8	水 水 ? ?	鋭くとがった氷の粒が大量に敵に襲いかかる。
●燃焼	2.0	火 気 ? ?	精神が焼き尽くされるような幻影を見せて混乱させる。
●破壊	2.2	地 気 ? ?	敵の頭脳に激しい混乱を引き起こす。精神的に大きなダメージを与える。
●大火	2.5	気 地 ? ?	巨大な火の玉のかたまりで相手の全身を覆いつくす。
●大回復	3.0	? ? ? ? ? ?	HPがかなり回復する。
●死	4.0	? ? ? ? ? ?	どんな敵でも一撃で倒せる究極の呪文。うまくいかないこともある。

PLAYER DATA

主人公のデータには次のものがあります。

通常画面に表示されるもの

HP（体力）・MP（魔法力）はバーで表示されます。最大値を基準に相対的に表示されます。どちらも時間が経過すると回復します。

HP● 上段に表示されます。敵の攻撃を受けると減ります。

MP● 下段に表示されます。魔法を使うと減ります。

アイテム● 手に持っているアイテムです。しまうと表示されません。

オプション画面に表示されるもの

HP● 現在のHP／最大HPです。０になるとゲームオーバーです。アイテム・魔法を使うと早く回復します。

MP● 現在のMP／最大MPです。アイテムを使うと早く回復します。

経験値● 敵を倒すと上がります。

ちから● 体の丈夫さです。高いほど敵からのダメージを受けにくくなります。

すばやさ● 行動のすばやさです。高いほど敵に攻撃される隙（すき）を与えなくなります。

レベル● レベルです。一定の経験値を得ると上がります。レベルが上がるとHPとMPの上限が上がります。

金貨● 持っている金貨の数です。アイテムを買うと減ります。

Where is LAWSON?

コモン・グラウンドを歩いていると、
男が例の奴らに襲われていた。
男は古道具屋だった。
助けたお礼にナヴァンのことを
教えてくれるという。

＊　＊　＊

商品をみんな台無しにされたらしく
古道具屋は困っていた。
でも、住人とはいえ
こんなところを丸腰で歩くほうが
不用心だと説教したら
今度はこわがって動こうとしない。

＊　＊　＊

…どこにも行かなければ
確かに襲われないけど。

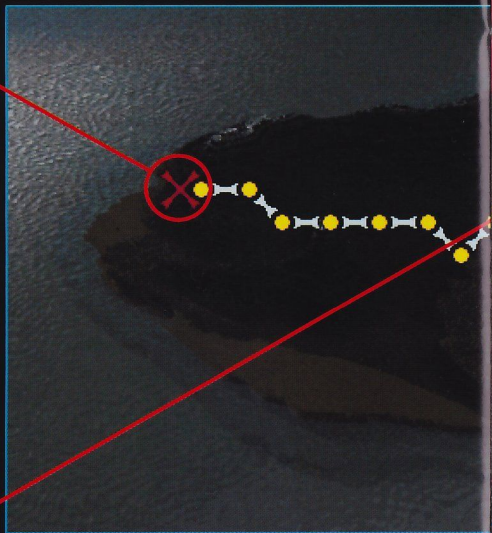
Common Ground

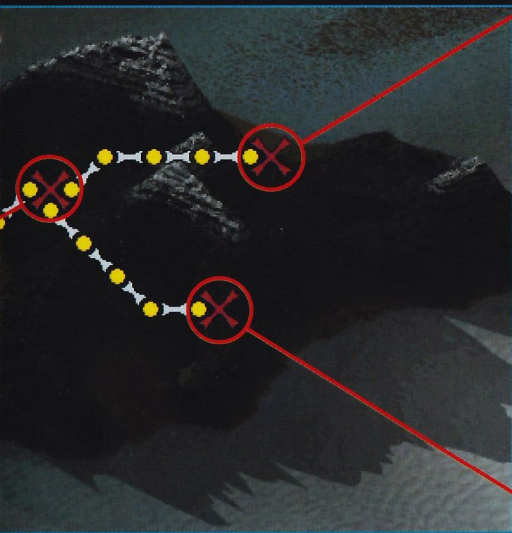
この島はコモン・グラウンド。
ナヴァンの中心だ。

古代遺跡

巨大な石が並ぶ以外には何もない。５つの巨石が円形に並んでいるため、ストーン・サークルとも呼ばれる。ここで発掘される石は貴重品とされる。

ドルイド議事堂

ドルイドが集まる部屋。互いの領土には入れないため、中立地帯を作ったらしい。
普通には入れないが、この入口を開ける本が公文書館に眠っている。
議事堂の裏には刑務所がある。奥は許可証がなければ入れない。

刑務所の入口

ここには会議室、図書館のほか、研究所、刑務所もあるが、ドルイドはいない。それぞれ自分の島に住んでいる。

科学棟

秘密の研究機関。兵士が守っていて通行用のパスがないと絶対に入れない。入ったら出てこられないという噂もある。

公文書館

ナヴァン最大の図書館。
呪文の本、料理の本、なんでも揃っている。ドルイドたちも、ここで呪文を覚えたといわれている。かつて本が盗まれたため、入るには入館証が必要。

Other Islands

Keown

Astor

ケオウンは
アスターが住む
温暖で美しい島だ。
南部にある山からは
鉄鉱石が採れるようだ。
急に禁酒令が出されて
酒が飲めなくなっている。

Astor

Aneli

Havnar

氷の島・アネリには
ハヴナーがいる。
ここはかなり寒い。
ニワトコをうっかり
忘れて出かけたら
生きてはいられない。

Havnar

他の４つの島は、ドルイドがそれぞれ治めている。
そんなに離れているわけではないが、気候がまったく違う。

Rumi

Curak

Curak

ルミはクラックの島。
常夏というより
燃えるように暑い
灼熱の島だ。
特に骨まで溶けるほどの
熱さで知られる溶岩洞窟には
用なく近寄る者はいない。

Zynaryx

Lawson

ジナリキスには
ローソンが住んでいる。
神秘に包まれた島で、
その実体を知る者は
ほとんどいない。

株式会社光栄®

〒223-8503 横浜市港北区箕輪町1-18-12